

第3回七北田川水系 河川整備学識者懇談会

第2回河川整備学識者懇談会の意見 及び関係機関・住民意見の反映について

令和2年7月28日

宮城県土木部河川課



宮城県土木部

- 1. 第2回河川整備学識者懇談会等における意見と河川整備計画への反映について**
- 2. 関係機関からの意見と整備計画への反映について**
- 3. パブリックコメントの実施及び結果について**
- 4. 地域の方々の意見を聴く会の実施及び結果について**

1. 第2回河川整備学識者懇談会 における意見と河川整備計画への 反映について

1 各意見の反映状況 (1)

- 懇談会開催日時 : 令和2年2月4日(火) 10:00~11:00
- 開催場所 : 宮城県自治会館 205会議室

第2回懇談会意見	河川整備計画への反映状況
田中座長 浸水被害のリストに台風19号による被害を追加することが必要。	本文p.15に 台風19号の被害（令和元年10月） を追加しました。
平吹委員 令和元年東日本台風（台風第19号）と平成27年洪水の両者を比較・精査したことを加えること。	本文p.32に「 2出水の検証結果により、流域平均雨量、推定実績流量、浸水被害の全てにおいて平成27年の出水が上回っていたことから、平成27年関東・東北豪雨が発生した場合に想定される洪水においても、外水氾濫による浸水被害を防止することを整備の目標とする 」と追加しました。
伊藤委員・佐藤委員・竹丸委員 魚が堰をのぼりやすくする配慮が必要。	本文p.43に「 関係機関と連携し、施設管理者に対しては堰に魚道整備を求めるなど 」と追加しました。

1 各意見の反映状況 (2)

第2回懇談会意見	河川整備計画への反映状況
<p>平吹委員 築堤や河道掘削を行う際、植生にはどのように配慮するか記載することが必要。</p>	<p>本文p.43に「片側掘削等による河岸植生の保全を図る」ことを追加しました。</p>
<p>風間副座長 掘込河道では、河川利用者の安全性確保のためアクセスの容易さに配慮して欲しい。</p>	<p>本文p.50に「子どもたちや高齢者に配慮した水辺にアクセスできるような整備を必要に応じて整備する」を追加しました。</p>
<p>郷古委員 河川整備を進めていく上で水田の貯留機能の活用を図ることが必要。</p> <p>江成委員 各戸貯留浸透施設をグリーンインフラと考えて、街づくりとして河川整備を支えるべきではないか。</p>	<p>本文p.57に「また、流域貯留施設などの流出抑制対策の活用を、関係機関と調整を図りながら検討していく」を追加しました。</p>
<p>田中座長 新堰下流の堆積土砂は撤去が必要。</p>	<p>当該地点については令和2年度中の撤去を予定しております。</p>

2. 関係機関からの意見と整備計画への反映について

1 各意見の反映状況 (1)

関連機関意見	河川整備十画への反映状況
<p>仙台市建設局 環境対策課 本文p.23中の水質の中で、「平成28年度に七北田橋で濁水の影響により環境基準を超過したものの…」のように、赤字部分を追記してほしい。</p>	<p>本文p.23に濁水の影響による超過があったことを反映しました。</p>
<p>仙台市建設局 河川課 p.30の団体名の訂正をお願いします。 誤) 泉中央地区七北田川愛護会 正) 泉中央地区七北田川河川愛護会 誤) 仙台市管理区間 (準用河川・花輪川) 正) 仙台市管理区間 (準用河川花輪川)</p>	<p>本文p.30に団体名の正式名称を反映しました。</p>
<p>仙台市建設局 防災計画課 台風第19号については「令和元年東日本台風」と名称を定めた旨が公表されているため、反映すべきではないか。</p>	<p>本文p.32・p.38に令和元年東日本台風を反映しました。</p>

1 各意見の反映状況 (2)

関連機関意見	河川整備十画への反映状況
<p>宮城県 環境対策課 水環境班 「平成10年度から継続して水質環境基準を満足しており～」とあるが基準値を達成していない年もあるため、概ねなどを加えたほうが良い。</p>	<p>本文p.35、p.44に反映しました。 「平成10年度から概ね水質環境基準を満足」</p>
<p>仙台市建設局 環境対策課 本文p.44中の水質保全の中で、「下流河川に濁水等の影響が生じないように十分に配慮する」の直後に、「と共に、必要に応じて関係機関に工事の時期・場所等の情報を周知する。」のように赤字部分を追記してほしい。</p>	<p>本文p.44に反映しました。</p>
<p>仙台市建設局 防災計画課 ハザードマップの仕様を更新していることから、修正を依頼する。</p>	<p>本文p.54に反映しました。</p>

関連機関意見	宮城県の考え方
<p>仙台市建設局 農政企画課 新たに堤防を整備することにより、堤防と河川との間に、私有地農地が残らないようご配慮いただきたい。</p>	<p>今後の設計の中で必要な堤防幅等を検討し、河川整備に必要な範囲を具体的に検討していきます。</p>
<p>仙台市建設局 下水道計画課 整備計画を進めるにあたっては、「仙台市総合的治水計画」を踏まえた事業遂行をお願いいたします。 また、密な情報共有に努めていただくようお願い致します。</p>	<p>下水道事業を進めるにあたっては、河川整備計画を踏まえて実施願います。</p>

3. パブリックコメントの実施 及び結果について

1 パブリックコメント 実施状況

- 意見募集期間 : 令和2年2月21日(金)～令和2年3月23日(月)
- 意見の提出方法 : 郵送, 電子メール, FAX, 意見箱
- 計画案の公表場所 : 宮城県河川課, 本庁県政情報センター, 仙台土木事務所, 各地方振興事務所県政情報コーナー, 仙台地方ダム総合事務所, 仙台市(本庁, 泉区), 多賀城市, 河川課ホームページ
- 公表資料 : 七北田川水系河川整備計画(素案), 概要版, 対比表, 今後のスケジュール



県ホームページによる周知状況

意見箱設置状況

パブリックコメント

●パブリックコメントでの意見
1名から6件

●質問の内訳
治水に関するもの 4件
(環境に関するもの1件を含む)

維持管理に関するもの 1件

その他要望 1件

宮城県土木部
河川課 御中

令和2年3月吉日

七北田川河川整備計画に対する意見記述と意見交換会実施のお願い

宮城県土木部のホームページ七北田川河川改修に関するP/B募集を見て少し意見を述べさせていただければと思ってお送り致します。

川向親交会(町内会)は馬橋から旧根白石国保診療所跡までの七北田川沿い(R457)と根白石中学校一帯までの住民の自治組織です。この地域は平成27年9月の関東東北豪雨の際、大雨により上流より流されてきた多数の流木が馬橋の橋脚に引っ掛かり橋がダムと化し、道路兼堤防のR457を超え洪水となり付近一帯の住宅地が床上、床下浸水となる大きな災害が発生したところです。それ以来付近の住民は台風や大雨の際は不安な想いをしながら括えた生活を強いられているのが現状であり、昨年10月には毎週のように3度の台風や大雨、豪雨にさらされ毎週末避難生活をせざるを得ませんでした。

また近年この地域は宅地のミニ開発が活発に行われ、新住民として若い世代を中心に移住し顕著に世帯増加が見られ発展している根白石地区でも稀な地域です。新住民が災害の心配のない安心安全で穏やかな生活がおくれる地域となる様、七北田川馬橋上流の抜本的な整備の実施をお願いします。

記(意見及び要望)

- 1、馬橋上流の河川支障木については、私有地にある杉や雑木も対象とし伐採撤去していただきたい。これが出来ないで護岸が破壊され溢水氾濫を招く恐れがある。(河川土砂、流木、河川敷堆積物の撤去含む)
- 2、私有地の河川敷も買取するなりして適正な川幅の確保をお願いしたい。昨年、馬橋下の川底と周辺を改修され、鬱然となり綺麗になった。また、一昨年は馬橋より下流の護岸整備をされ川幅が広がった。しかし、昨年秋の台風豪雨により大量の土石等によりコンクリートの工作物の角が破壊され大きな石がゴロゴロ堆積してしまっている。これは、一つには馬橋を境に上流と下流では川幅の極端な違いにより、水流速度が大きく異なることから発生するものと思われる。二つには川の傾斜も馬橋上流はきつくと、下流は緩い事から濁流となって流れてきた土砂等が馬橋を過ぎたところで溜まってしまふ。この付近ではこの様な事が幾度となく繰り返されている。
- 3、馬橋上流(馬橋~旧病院下)の護岸整備を早期をお願いしたい。近年の環境変化により繰り返される豪雨等により護岸が激しく損傷しているところが数か所見受けられる。処によっては激しく削られ最早オーバーハング状態にあるところがあります。特に宅地路の処に至っては危険極まりなく安心安全な生活を確保する上からも早期の整備着工をお願いしたい。
- 4、仙台市に於いては、新馬橋について概ね4年後の完成の見込みと思いますが、馬橋~病院下までのR457の改修(堤防機能を備えた拡幅、嵩上)も要望しています。については、県と市が一体となって河川とR457の一体的な整備を要望します。また、その河川敷には通称チビツ子広場というところがあります。もともと地域の子供たちが川遊びをしたり、ボールで遊んだりしていたところです。この一帯は私有地ではありませんが出来れば川と一体となった親水公園のような河川敷としていただきたい。
- 5、河川管理として明確な管理基準(ガイドライン)を設けそれに則した定期的な河川メンテナンスと環境・気象の変化による想定外を意図した災害を起こさない七北田川の河川整備を実施していただきたい。
- 6、最後に計画書では理解しにくいところもありますので是非とも貴河川課と川向親交会役員及び会員との意見交換会の実施を切に要望致します。

以上宜しくお願いします。

寄せられたご意見

● 意見募集結果 1名から6件

意見・提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p>馬橋上流の支障木については、私有地にある杉や雑木も対象とし伐採撤去していただきたい。</p> <p style="text-align: right;">治水</p>	<p>河川パトロール等で堆積土砂や支障木の位置や量を把握し、私有地の樹木が河川の流下阻害になる場合、所有者と相談の上撤去を検討します。</p>
<p>私有地の河川敷も買収するなりして適正な川幅の確保をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">治水</p>	<p>今後、詳細設計を進め必要な堤防幅を検討し、整備を進めていきたいと考えております。</p>
<p>定期的な河川メンテナンスと環境・気象の変化による想定外を意識した災害を起こさない七北田川の河川整備を実施していただきたい。</p> <p style="text-align: right;">治水</p>	<p>河川整備計画本文p.34に「整備途上段階あるいは整備目標を上回る洪水等、非常時に対する備えも重要であり、河川管理施設の適正な維持管理のほか、ソフト対策として、流域住民への河川情報や防災情報の提供を行う」と記載しており、引き続き対応していきたいと考えております。</p>

● 意見募集結果 1名から6件

意見・提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p>馬橋～病院下までのR457の一体的な整備（堤防機能を備えた拡幅、嵩上げ）を要望します。この一帯は私有地ではありますが、できれば川と一体となった親水公園のような河川敷としていただきたい。</p> <p style="text-align: right;">治水・環境</p>	<p>馬橋の架替えに伴うR457の整備については仙台市で検討していると伺っております。親水性の確保については整備の際に検討することとします。</p> <p style="text-align: right;">（関連：本文p.45）</p>
<p>馬橋上流の護岸整備を早急をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">維持</p>	<p>今後上流区間の詳細設計を進めて、整備の優先順位を決めていきます。</p>
<p>河川整備計画に関する意見交換の場を設けていただきたい。</p> <p style="text-align: right;">その他要望</p>	<p>令和2年6月9日、10日、11日、29日の計4回、地域の方々の意見を聴く会を開催し、意見交換させていただきました。</p>

4. 地域の方々の意見を聴く会の 実施及び結果について

1 地域の方々の意見を聴く会 開催状況

- 説明内容 : 河川整備計画変更の内容について
- 開催周知方法 : 宮城県河川課HP、各町内会回覧、コミュニティFM

地区ごとの開催状況

No.	開催日時	対象地区	場所
1	R2年 6月9日	根白石地区	根白石市民センター
2	R2年 6月10日	野村地区	野村コミュニティセンター
3	R2年 6月11日	実沢・小角地区	根白石市民センター
4	R2年6月29日	その他地区	仙台土木事務所

開催時間は4ヶ所共に18時～19時



県ホームページによる周知状況

野村地区

七北田川水系河川整備計画に関する地域の方々の意見を聴く会の開催について（案内）

【概要】
宮城県は、今後の七北田川河川整備に関する変更案を作成しました。この案に対して、皆様からの意見を反映させるために、地域の方々の意見を聴く会を開催致します。

【河川整備計画変更の内容】
七北田川上流区間を「平成27年関東・東北豪雨の降雨が発生した場合に想定されるも洪水被害を防止する」と、具体的な目標を定める変更となります。

【位置図】

The map shows the Shichihitadani River basin with various bridges and landmarks labeled. An inset map titled "全体位置図" (Overall location map) shows the basin's location within Miyagi Prefecture. Another inset shows a photo of the river area.

【開催日時】

- ・令和2年6月10日（水）午後6時～午後7時
- ・野村コミュニティセンター大会議室（仙台市泉区野村字新馬場屋敷2番地2）

【新型コロナウイルス感染予防について】

定期的に換気を実施します。
風邪のような症状がある方は、参加を控えてください。
マスクの着用をお願いします。
参加者が多数の場合は、入場に制限をさせていただくことがあります。

各地区への回覧状況

2 地域の方々の意見を聴く会 開催結果

地区	参加人数
根白石地区	23名
野村地区	11名
実沢・小角地区	7名
その他地区	0名
合計	41名



根白石地区での開催状況



野村地区での開催状況



実沢・小角地区での開催状況

● 意見を聴く会での意見

意見・要望の内容（要旨）	宮城県の考え方
整備の優先順位は決まっているのか。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">治水</div>	基本的に下流から上流に向かっての整備が基本ですが、現況の流下能力を評価した上で整備の優先順位を決めていくこととなります。
整備方法として、サイホンで放流するなどは考えられないか。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">治水</div>	河川計画の策定にあたっては、放水路などの治水施設や、堤防築堤や河道掘削など各種組み合わせにより事業費を比較しており、今回の堤防築堤と河道掘削が安価であったことから、整備内容として採用しております。
蛇行している区間を直線的にすることは考えられないか。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">治水</div>	河川の線形については、沿川の土地利用状況や、河川の縦断勾配、事業費、動植物の保全や多様性などから検討しており、現況の線形を尊重しながら堤防を整備し、河道を広げることが妥当だと判断しております。
新堰下流の堆積土砂を撤去してほしい。 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">維持管理</div>	令和2年度中の撤去を計画しております。

● 意見を聴く会での意見

意見・提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p>堆積土砂や支障木の撤去をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">維持管理</p>	<p>河川パトロール等で堆積土砂や支障木の位置や量を把握し、随時実施していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">（関連：本文p.36）</p>
<p>4年の間に二度も浸水する状況となったが気象は変化しているのか。</p> <p style="text-align: right;">その他</p>	<p>平成以降、短時間豪雨が増加しており、平成27年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風でこれまでの観測記録を更新しています。</p> <p>河川整備の目標は、平成27年と令和元年の2出水の検証により、平成27年の出水が上回っていたことから、平成27年9月の降雨が発生した場合に想定される洪水においても、外水氾濫による浸水被害を防止することとしております。</p> <p style="text-align: right;">（関連：本文p.32）</p>
<p>河川区域をはじめに決める必要があるのではないのか。</p> <p style="text-align: right;">その他</p>	<p>今後の設計の中で必要な堤防幅等を検討し、河川整備に必要な範囲を具体的に検討していきます。</p>

● 意見を聴く会での意見

意見・提言の内容 (要旨)	宮城県の考え方
工事に着手するのはいつからか。 <div data-bbox="853 507 1003 576" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">その他</div>	今後、測量や設計を進め、着手できる区間や時期を検討していきます。堆積土砂や支障木の撤去については、今年度引き続き対応してまいります。なお、新堰下流の土砂撤去は今年度中に対応を予定しております。



復興完遂!!



宮城の更なる
発展と飛躍に向けて

仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

宮城県土木部